

童福祉のさらなる充実と介護全般へのきめ細かな配慮、滝の川斎苑改修工事の前倒し、公園整備における遊具の安全性確保や利用者ニーズの把握、企業誘致の継続、東京オリピック・パラリンピック合宿誘致などについて、より一層の努力を求めました。

また、国民健康保険、公営住宅事業、介護保険、後期高齢者医療、土地区画整理事業の5つの特別会計と下水道事業および病院事業会計、関連議案についても若干の意見を付して可としました。

病院事業会計において、収支不足の解消に向けた医療収益の確保と市立病院の改革プランを早急に手がけ、具体的な改革策とすべく、強く求めました。



第14回紙袋ランタンフェスティバル風景

公明党

第1予算審査特別委員会に付託されました平成28年度滝川市一般

会計予算および関連議案について、若干の意見を付してすべてを可といたします。

はじめに大変厳しい財政状況の中で予算編成に取り組みました市長、理事者、職員の皆様方に敬意を表します。

市長は市政執行方針で、国の人口減少に歯止めをかける地方創生と創生総合戦略」の策定、また厳しい財政に対し持続可能な財政基盤を築くための「滝川市財政健全化計画」を策定、推進されることを訴えられました。

この2本柱の方針を評価するとともに、本市の行財政改革元年と位置づけ、改善、改革に取り組む必要があると考えます。もう一歩踏み込んだ総点検に努めていただきたい。

第2予算審査特別委員会に付託されました各特別会計および企業会計議案7件並びに関連議案3件について、若干の意見を付してすべて可といたします。

国民健康保険特別会計では、特定健康診査・特定保健指導の実施率向上とデータヘルス計画に基づ

いた的確な運営に努めていただきたい。

介護保険特別会計では、2025年の地域包括ケアシステム構築へ向けて、これまで以上に地域・市民・行政の協力体制を確立していただきたい。

病院事業会計では、医師・看護師を含む全職員の就業環境向上と接遇向上に努めることが経営健全化への第一歩であるとの共通認識に立ち返っていただきたい。

日本共産党

一般会計予算と関連議案については、若干の意見を付してすべてに賛成しました。

市内5保育所の入所については、定員460人に対し、500人を超える。耐震改修せずに運営される二の坂保育所から他の保育所への移動が可能なのか早急に結論を出すこと。そのうえで耐震改修、建て替え、改修して集約、単なる集約なのか方針を決めること。

直営保育所の正職員は、5割程度で、残りは嘱託職員と臨時職員です。保育士資格を持ち責任も同等にもかかわらず、臨時職員の時

給は3年前で771円とほぼ最低賃金です。資格と経験で採用する嘱託職員・臨時職員の給与を大幅に見直す検討を求めます。

買い物弱者対策については、ジョイ栄町店が閉店し、残る中小総合食料品スーパーの存続も懸念されています。

各スーパーの存続に向け、方針や売上状況などの調査を行い、閉店を未然に防ぐよう対策を実施すること。

また、特別会計、事業会計と関連議案については、以下の2つに反対し、その他に賛成しました。

反対の理由は以下のとおりです。  
土地区画整理事業特別会計は、泉町の西二号通りを都市計画に基づき、3億9千万円以上かけて道路新設と工業地域を整備するものです。必要性、優先度、財政状況から中止すべきです。

市営住宅条例の一部を改正する条例は、維持管理を指定管理者にするものです。反対理由は、1億円近い発注の権限が指定管理者に移ることで、業者選定が偏り、発注単価が減額する可能性があり検討不足です。